

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100377		
法人名	社会福祉法人賛育会		
事業所名	グループホームさんいくの家		
所在地	長野県長野市豊野町豊野667番地9		
自己評価作成日	平成 30年 11月 12日	評価結果市町村受理日	平成 31年 1月 15日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosvoCd=2090100377-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 12月 12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームさんいくの家は平成23年4月に長野市豊野町に開設され、今年で8年目を迎えた。場所は豊野中学校の校庭に隣接し、校庭の桜やさんいくの家の畑、近くの山々等から四季の移ろいを感じる事が出来る環境である。地域のボランティアや地域包括支援センターと共同で「オレンジカフェとよの」を毎月第4木曜日の午前中に開催しており、入居者や地域の方々が参加されている。開設8年目を迎え、入居者の身体機能の低下のみならず認知機能低下による生活のしづらさの増加が大きな課題となっている。認知機能低下による不安感や不快感の増加や混乱のしやすさをいかに軽減し、生活や人生の主体として歩めるよう側面から支援するため、職員に求められる知識・技術・専門職としての価値はより大きくなってきている。職員の個性を大切にしつつ、チームで考え、この状況を乗り切れるように、基本を大切にしていきたいと考えている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市豊野町を通る国道18号線アップルラインの豊野の信号からJR飯山線豊野駅に向かい市街地に入ると同じ法人の病院を中心とした施設群が目に入り、そこから数分の中学校と浅川の間に当ホームがある。開設から8年を迎え、「私たちの『家』は一人ひとりが町の住人として暮らす場です。さまざまな人生を歩んできた方が『喜怒哀楽』を分かち合いながら、その人の『生活』する力を大切にします」という基本理念を柱とし支援に取り組んでいる。本年度も全職員で作成した、理念に基づく行動方針に沿った事業計画を策定し、日々の支援に当たっている。ほぼ開設と同じ時期に入居し8年目を迎えている利用者が半数の9名ほどおり、平均介護度3.06という状況下で、今まで出来ていたことが出来なくなっている方も多く、利用者一人ひとりの状態や個性に合わせ、また、職員も自分の個性を活かし、生活の中で「笑って」過ごせるような明るい雰囲気作りに向け、ホームでの充実した暮らしに繋げている。豊かな経験と知識を持つ管理者を中心に職員も安心して利用者に寄り添い支援に取り組んでおり、地域に開かれ、また人々との密接な関係作りを目指し活動を続けている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		